



令和6年11月12日

報道関係者各位

国立大学法人北海道国立大学機構
帯広畜産大学

第9回 帯広畜産大学 産学官金連携交流会 mini
「～適切な公共育成牧場運営を目指して～」の開催について

本学では、令和3年3月より地域の皆様との連携強化に向け企業等集積プラットフォームを設置しました。その一環として、地域の皆様が大学との交流や連携を希望されるテーマについての密な交流や連携の場作りを目指し産学官金交流会 mini を開催しています。第9回となる今回は、地域の課題である公共育成牧場の運営について、子牛を預ける農家と子牛を預かる公共育成牧場関係者や他の多様な村内関係者が一堂に会し、専門家の講演をヒントに今後の公共育成牧場の在り方について意見交換します。つきましては、周知および当日の取材について、よろしくお願いたします。

記

- 【日 時】 令和6年11月25日（月）13:30～16:00
【会 場】 中札内村 農村環境改善センター 2階 大集会室
【対 象】 生産者、団体、自治体、企業、大学関係者など（現地：定員30名）
【参加費】 無料（定員30名）
【実施内容】

開会挨拶 帯広畜産大学産学連携センター長 岡田 繁

1. 講演セッション

▷ 他地域の公共育成牧場の取組み

講演①「開場から半世紀の取組みと今後の方向性について」
株式会社希興 取締役社長 兼 牧場長 伊東 海二

▷ 共同研究報告

講演②「公共育成牧場の運営に貢献する情報共有方法の提案」
帯広畜産大学 環境農学研究部門 准教授 河野 洋一

講演③「議会データベースの拡張による多様な活用アイデア」
小樽商科大学 商学部 教授 木村 泰知

2. 交流セッション

・ 名刺交換・意見交換会

【主催】 帯広畜産大学産学連携センター
北海道国立大学機構オープンイノベーションセンター

【共催】 公益財団法人とかち財団

【申込方法】 参加申込フォームより 11 月 22 日(金)までにお申し込みください。

<https://forms.gle/rg7YhDTH2UJzrESt9>

※申込は先着順で受付けさせていただきます。

【お問合せ】

帯広畜産大学 産学連携センター（担当：東・高橋・輿水）

TEL：0155-49-5771 / FAX：0155-49-5775

E-mail: crcenter@obihiro.ac.jp



第9回 帯広畜産大学 産学官金連携交流会mini オープンイノベーションセミナー

～適切な公共育成牧場運営を目指して～

令和6年11月25日(月) 13:30～16:00

場所：中札内村 農村環境改善センター 2階 大集会室

***定員30名**

帯広畜産大学では、地域の皆様との連携をより強化するため、皆様の要望が多い地域課題に関するテーマについて、交流や連携の場作りを目指し産学官金交流会miniを開催しています。

第9回となる今回は、昨年、中札内村と帯広畜産大学、小樽商科大学とで実施した共同研究成果の紹介を中心とした中札内村出張企画です。地域の課題である公共育成牧場の運営について、子牛を預ける農家と子牛を預かる公共育成牧場関係者や他の多様な村内関係者が一堂に会し、専門家の講演をヒントに今後の公共育成牧場の在り方について意見交換します。

対象

生産者・団体・自治体・企業
大学関係者
など

参加費

無料

開会挨拶 帯広畜産大学 産学連携センター長 岡田 繁

1. 講演セッション 13:30～14:45

他地域の公共育成牧場の取組み

講演① 開場から半世紀の取組みと今後の方向性について

株式会社希興 取締役社長 兼 牧場長 伊東 海二

共同研究報告

講演② 公共育成牧場の運営に貢献する情報共有方法の提案

帯広畜産大学 環境農学研究部門 准教授 河野 洋一

講演③ 議会データベースの拡張による多様な活用アイデア

小樽商科大学 商学部 教授 木村 泰知

2. 交流セッション 14:45～16:00

・名刺交換・意見交換会

主催：帯広畜産大学 産学連携センター

北海道国立大学機構オープンイノベーションセンター

共催：公益財団法人とかち財団

HP：<https://www.obihiro.ac.jp/facility/crcenter/>

*締切：11/22(木)

参加申込み

QRコードよりお申込みください。



【お問い合わせ】帯広畜産大学 産学連携センター crcenter@obihiro.ac.jp / 0155-49-5771

(東・高橋・興水)